

公益社団法人 新潟県柔道整復師会機関誌

# 新整広報



第46号

平成29年2月1日

発行

公益社団法人 新潟県柔道整復師会

〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2番28号 TEL.025-245-2815 FAX.025-245-7822

# 目次 CONTENTS

会長巻頭言 .....	3
【特集】第38回北信越ブロック柔道大会・北信越学術大会新潟大会 .....	4
平成27年度臨時総会等の開催 .....	8
平成28年度通常総会開催 .....	9
第27回県下少年柔道大会 .....	12
保険取扱研修会 .....	13
新潟県・新発田市総合防災訓練 .....	14
健康寿命延伸フォーラム .....	15
上越ブロック春季学術研修会 .....	16
第47回全国中学校柔道大会新潟大会 .....	17
くびき野100キロマラソン .....	18
第25回日整少年柔道大会・第40回日整全国柔道大会 .....	20
各ブロック年末学術研修会 .....	23
上越ブロック国保懇談会 .....	26
第31回新整親善ゴルフ大会 .....	27
第43回日整親善ゴルフ大会 .....	28
県央地区・保険取扱研修会及び小児医療講演会 .....	29
寺子屋つばさ100km徒歩の旅 .....	30
魚沼地区十日町学術研修会 .....	31
第25回東日本車椅子バスケットボール選手権大会 .....	32
長岡すこやか・ともしび・まつり2016 .....	33
第35回おぢや健康福祉まつり .....	34
第7回南魚沼グルメマラソン .....	35
私の休日 .....	36
新入会員紹介 .....	38
ご結婚 .....	41
訃報 .....	42
ボランティア活動報告 .....	43
編集後記 .....	48

【表紙の写真】

## Befcoばかうけ展望室（朱鷺メッセ展望室）からの夜景

夜景の見える展望室は、栗山米菓のネーミングライツにより名称変更し、地上31階、約125m、日本海側随一の高さを誇ります。

日中には佐渡島、五頭連峰、夕暮れ時には日本海に沈む夕日を眺望できます。

南側は、「水の都・新潟」の信濃川に架かる萬代橋、東側は新潟市内の繁華街、北側は佐渡汽船のフェリーターミナルなど、360度を見渡せる景観スポットです。

宝石箱のような、新潟の夜景を、ご堪能ください。

写真提供：新潟観光コンベンション協会



# 第38回北信越ブロック柔道大会

■6月18日 柔道大会



# 第38回北信越学術大会新潟大会

■6月18日 前夜祭・6月19日 学術大会



# 巻頭言



公益社団法人 新潟県柔道整復師会  
会長 阿部 松雄

2017年（酉年）、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、ブラジルでリオ・オリンピック、パラリンピックが開催され、オリンピックで史上最多の41個、パラリンピックで24個獲得したメダルラッシュに、日本中が大いに沸き立ちました。

特に、「柔道整復術」の基となっている柔道の選手の活躍には、目を見張るものがあり大いに興奮いたしました。又、今回の選手の年齢も若い世代が多く、2020年東京オリンピック、パラリンピックのメダル獲得にも、期待が持てるのではないのでしょうか。

本会においても、5年に1度の（公社）日本柔道整復師会主催、北信越柔道大会・学術大会の新潟大会の主管県として、会員、執行部、事務局が団結して責務を遂行し、無事、盛会裏に終えることができました。関係諸氏へ、心より御礼申し上げます。

また秋には10月1日より「柔道整復療養費」が0.28%の改定になりました。厚労省の社会保障審議会に設置された「柔道整復療養費検討委員会」において、公的制度の抜本的な議論がされているさなかでもあり、業界を震撼させた不祥事からも、マイナス改定でもおかしくないと思われておりました。プラス改定に心より安堵しましたが、我々柔道整復師一人一人が襟を正して業務を行わなければ、自らが厳しい未来を選択することになると思われます。

国民医療費の動向は、平成27年の医療費総額が13年連続で過去を更新し、初めて40兆円を超え、約41兆5千億円という数字が発表されております。「柔道整復療養費」が、国民にとって価値があるか？ないか？は、ひとえに私共の日々の施術に対する評価が反映されているに過ぎません。

県民の健康、保健、介護及び福祉増進により一層貢献し、県民から評価されるよう、会員一同「新潟県柔道整復師会」と共に努めて参りたいと考えております。

結びに、会員諸氏の益々のご清栄を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 第38回北信越ブロック柔道大会

日 時：6月18日（土）午後1時30分から  
会 場：新潟市鳥屋野総合体育館武道場  
審判会議：午後1時から

## 開会式

司 会 大橋 敏博 理事

1. 選手入場
2. 国歌斉唱
3. 開会宣言

大会競技副委員長 金子 益美 副会長

4. 優勝杯返還 前年度優勝 石 川 県

5. 大会会長挨拶

北信越ブロック 阿部 松雄 会長

6. ご来賓祝辞

北信越柔道連盟 橘川 謙三 会長

新潟県柔道連盟 立川 克雄 会長

祝電披露

7. 柔道功労者表彰

北信越ブロック 阿部 松雄 会長

長野県 岩下 富夫 会員 出場20回

石川県 北浦 健司 会員 出場15回

長野県 斉藤公志郎 会員 出場10回

8. 試合場の注意 金井 克浩 審判長

9. 選手宣誓 新潟県 小堺健四朗 選手

10. 選手退場

## 形の演武

「五の形」 受 星野 力 六段

取 星野 英慈 四段

11. 試 合 開 始 午後2時から

## 閉会式

1. 選手役員整列

2. 成績発表

3. 表彰 北信越ブロック 阿部 松雄 会長

4. 閉会宣言

大会競技副委員長 北村 公 副会長



開会式



北信越柔道連盟・橘川会長



新潟県柔道連盟・立川会長



試合風景



新潟県選手団

# 第38回北信越ブロック柔道大会報告

柔道委員  
加藤 智範

6月18日（土）午後1時30分より、新潟市鳥屋野総合体育館武道場において上記大会が開催されました。5年ぶりの本県での開催ということもあり、早朝より競技役員が準備を行い万全の態勢で今大会に臨みました。開会式では、小堺健四朗会員が選手宣誓を行い、開会式終了後には、星野力会員と星野英慈会員による「五の形」の演武が披露されました。試合結果は以下のとおりです。

## 【第二試合】

	長野県				新潟県
監督	岩下富夫	勝負	内容	勝負	今井達栄
大将	斉藤公志郎	Ⓚ	指導2	△	横山和雄
副将	神農来栄	×	引き分け	×	古谷富治
中堅	岩下貴士	○	足車	△	星野英慈
次鋒	村山洸介	△	浮落	⊖	牛木幹人
先鋒	土屋歩	○	体落し	△	小堺健四朗

**先鋒：**小堺選手右組み、土屋選手左組み。序盤、小堺選手得意の組手となり小外刈を仕掛けるも相手背負投で応戦。開始一分頃、小堺選手背部を掴み仕掛けようとした矢先、一瞬早く相手の体落しが決まり一本。

**次鋒：**牛木選手左組み、村山選手左組み。終始激しい組手争いの中、牛木選手内股、寝技で攻めるもポイント取れず。終了間際、大内刈を掛け押してくる相手を組み止め牛木選手が右浮落しを。これが決まり技ありにて優勢勝ち

**中堅：**星野選手左組み、岩下選手左組み。100kg超の巨漢相手にがちり組み応戦するが、開始30秒過ぎ、相手の背負投を防ぐも場外際での足車が決まり一本。

**副将：**古谷選手右組み、神農選手右組み。序盤から古谷選手のペースでの試合展開。小内刈、巴投、払腰で終始攻め続けるも、相手の防御固くポイントを取ることができず無念の引き分け。

**大将：**横山選手右組み、斉藤選手右組み。力のある相手に押され気味の試合展開も横山選手大外刈、背負投で果敢に攻め応戦。両者ポイントなく終了も、序盤と終盤に取られた指導二つによる僅差にて敗戦。

残念ながら決勝戦に進むことはできませんでしたが、来年が期待できる内容の試合だったと思います。

優秀選手には牛木幹人会員が選ばれ、10月の日整全国大会に北信越東部代表として、古谷富治会員と牛木幹人会員が選ばれました。

選手の皆さん、競技役員の皆さんお疲れ様でした。



# 第38回北信越学術大会新潟大会

## 開会式

日時：6月18日（土）午後6時30分から

会場：ホテル日航新潟4階 朱鷺

司会：本会事業部長、丸山智理事

開会の辞：新潟大会実行副委員長・北村公副会長  
学術大会会長挨拶：

（公社）日本柔道整復師会 工藤 鉄男 会長

## 【ご来賓祝辞】

新潟県知事 泉田 裕彦 様

新潟市長 篠田 昭 様

衆議院議員 長島 忠美 様

衆議院議員 高鳥 修一 様

新潟県柔道整復師会事業促進議員連盟会長

星野伊佐夫 様

新潟県医師会長 渡部 透 様

全国柔道整復学校協会会長 碓井 貞成 様

特別講演（公開講座）講師紹介：

川越救急クリニック院長 上原 淳 先生  
祝電披露

歓迎の辞：新潟大会会長 阿部 松雄 会長

閉会の辞：実行副委員長 金子 益美 副会長

懇親会：アトラクション：

古町芸妓の艶やかな舞姿が会場を彩りました。

## 学術大会

日時：6月19日（日）午前9時から、

会場：ホテル日航新潟4階「朱鷺」

開会宣言：金子 益美 副会長

特別講演（公開講座）：

川越救急クリニック院長 上原 淳 先生

演題「高齢化社会の救急医療」

謝辞：阿部 松雄 会長

## 会員研究発表

特別協賛発表 北信越柔整専門学校

助教 三浦 俊明 先生

演題「LSCS診断サポートツールの比較検討」

【第1席】長野県 発表者 牛山 正明 会員

座長 柏木 久明 会員

演題「膝関節疾患における診療ガイドライン  
の模索、変形性膝関節症について」

【第2席】福井県 発表者 田所 崇 会員

座長 長谷 俊満 会員

演題「～柔道整復師の手技による体の変化～  
介護予防の新たな方向性を含めて」

【第3席】石川県 発表者 山崎 延幸 会員

座長 中田 健市 会員

演題「小児の橈骨骨幹端領域骨折（骨端線離  
解を症例に臨床経験と考察）」

【第4席】富山県 発表者 原 誠 会員

座長 酒井 重数 会員

演題「高齢者の転倒予防指導を通して（魚津  
市接骨師会の取り組み）」

【第5席】新潟県 発表者 中條 貴之 会員

座長 大橋 保 会員

演題「高齢者を地域で支えるモデル事業（新  
潟市）報告」

【第6席】富山県 発表者 高崎 浩 会員

座長 酒井 重数 会員

演題「高齢者の肩関節脱臼に対する回旋牽引  
法（実技発表含む）」

## 表彰式

ランチョンセミナー

（公社）日本柔道整復師会保険部介護対策課

三谷 誉 先生

## 閉会式

次会開催県挨拶：

（公社）長野県柔道整復師会 内山 富之 会長

閉会宣言：

新潟大会実行副委員長 北村 公 副会長  
以上、今回も盛会裏に終了いたしました。

学術大会参加人数：317名

6月19日（日）午前9時から、新潟市において（公社）日本柔道整復師会主催、本会主管の第38回北信越学術大会新潟大会が開催されました。この大会は、北信越ブロック各県が順番に主管県を担当するもので、新潟で開催されるのは5年ぶりになります。

当日は公開講座特別講演として、国内で初めて救急に特化したクリニックを開業し、時の人となられている、川越救急クリニック院長の上原淳先生から「高齢化社会の救急医療」の演題で、ご講演をいただきました。昨今の救急医療を取り巻く環境と課題を、ユーモアを交えて楽しく、わかりやすくお話いただき、柔道整復師にとっても救急医療現場で活躍できる可能性があると感じさせる貴重な内容でした。協賛発表は、北信越柔整専門学校の上野俊明助教から「LSCS（＝腰部脊柱管狭窄症）診断サポートツールの比較検討」の演題で、ご発表いただきました。CT等の画像診断の難しい、私共の日常業務においても、診断サポートツールは有用であると思われ、大変有意義な発表でした。

研究発表では、新潟県代表として下越ブロックの中條貴之会員が「高齢者を地域で支えるモデル事業(新潟市)報告」を発表しました。経験が豊富な先生であり終始、落ち着いた様子での発表でした。

またランチョンセミナーの、日整保険部介護対策課の三谷誉先生の、地域包括ケアについてのお話しも、柔道整復師の介護予防への参加は、ますます盛んになると思われ、行政や他職種との連携を密にすることが大事とのことでした。

学術大会の全ての日程を終えた後に、本会の阿部会長から大会関係者へ労をねぎらうお言葉

がありました。

五年後の新潟での学術大会が今年のような良い大会になる事を願いつつ、日々の柔整業務に励みたいと思います。



学術大会会場風景



特別講演講師・上原淳先生



大橋保座長・中條貴之先生・阿部松雄会長



各県の発表者

2月28日（日）午後1時より新潟東映ホテル2階「朱鷺の間」において、会員253名（委任状含む）の出席で、臨時総会等が開催されました。

まず始めに、学術研修会(会員論文発表)が、金子学術部長の司会で行われました。

- ① 阿部浩明会員による「ラットを用いた遅発性筋肉痛モデルに対する後療法の治療効果：組織学的検討」
- ② 中條貴之会員（協同研究者 中野健一会員 星野力会員 山口学会員）による「高齢者を地域で支えるモデル事業(新潟市)報告」
- ③ 和田浩一会員による「小児にかくされていた痛みの1症例」が発表されました。



阿部会員 中條会員 和田会員

次に、平成27年度臨時総会に先立ち、丸山事業部長の司会により、物故者黙祷が行われました。阿部会長挨拶・加藤顧問弁護士挨拶を頂き、議長に小林二良会員、副議長に齋藤忠雄会員が選出されました。



小林議長 齋藤副議長

議案第1号平成28年度事業計画及び予算の件について、大橋理事・北村副会長が説明され、慎重審議の結果、原案通り可決承認されました。



森監事

茂野監事

続いて、平成28年度新潟県接骨師連盟定例会が行われました。

議題 1. 平成27年度事業報告及び収入支出決算の件

### 監査報告

2. 平成28年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）の件

3. 新潟県接骨師連盟の名称変更する件について理事が説明されました。

慎重審議の結果、原案通り可決承認されました。



慎重審議中

5月22日（日）午後1時より新潟東映ホテルにて会員241名が出席し標記が開催されました。

## 【通常総会】



阿部会長挨拶



決算報告する北村経理部長



小林議長 木村副議長

議案第1号 平成27年度事業報告及び決算報告の件

### 監査報告

慎重審議の後、承認可決されました。



監査報告する森監事（左） 茂野監事

続いて、協同組合通常総会に入りました。

阿部理事長が議長を務め審議をしました。

第1号議案 平成27年度事業報告及び決算関係書類承認の件 監査報告

第2号議案 平成28年度事業計画及び収支予算決定の件

第3号議案 平成28年度借入金残高の最高限度額決定の件

第4号議案 名称変更に伴う定款変更の件について、慎重審議の後、承認可決されました。



事業報告する大橋総務部長

## 【表彰総会】



泉田裕彦県知事



長島忠美衆議院議員



塚田一郎衆議院議員



中原八一参議院議員

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. ご来賓祝辞
4. 日本赤十字社へ金一封贈呈
5. 表 彰
  - (1) 新整賞表彰  
茂野恵智郎・北村 公
  - (2) 永年尽力会員表彰  
50年以上 田中 静雄・坂爪 守  
30年以上 治面地 潔・金子 正樹  
小林 二良・佐藤 信治  
吉原 裕子・板垣 功  
野田 温・小柳 勝彦  
中村 博昭・小川 泰通
  - (3) 米寿喜寿会員表彰  
米寿会員 鈴木 俊英  
喜寿会員 伊藤 祐男・川村 昇  
荒井紀久代・樋口 要一
  - (4) 学会発表会員表彰  
和田 浩一
  - (5) 柔道大会出場会員表彰  
今井 達栄・中村 俊光  
古谷 富治・牛木 幹人  
坂井 健太・小堺健四朗
  - (6) 生涯学習最高単位取得会員表彰  
渡辺 雅人
  - (7) ボランティア活動最高単位取得  
会員表彰 加藤 敦志
6. 謝 辞
7. 新入会員紹介
8. 閉会の辞



日本赤十字社へ金一封贈呈



学会発表会員



新整賞受賞会員



柔道大会出場会員



永年尽力会員



生涯学習最高単位取得会員



喜寿会員



新入会員

# 第27回新潟県柔道整復師会県下少年柔道大会兼文部科学大臣杯争奪 第25回日整全国少年柔道大会新潟県予選会大会 第5回新潟県柔道整復師会県下少年柔道形競技会

期 日：7月3日（日）午前10時開会  
場 所：長岡市市民体育館武道場  
大会参加者数：柔道大会27団体 100名  
形競技会11組 22名

## 第27回県下少年柔道大会結果

### 小学4年生の部

優 勝 岩 淵 善 慈（小出柔道会）  
準優勝 齋 藤 輝（白根柔道連盟鳳雛塾）  
第3位 二 宮 駿（村松柔道少年団）  
第3位 田 崎 碧 子（見附柔道クラブ）

### 小学5年生の部

優 勝 石 本 泰 士（村松柔道少年団）  
準優勝 皆 川 康 介（新発田市柔道スポーツ少年団）  
第3位 吉 原 悠 夏（見附柔道クラブ）  
第3位 林 陽 輝（亀田地区柔道連盟）

### 小学6年生の部

優 勝 榎 本 慎 太（新潟市北部柔道クラブ）  
準優勝 渡 辺 大 地（新発田市柔道スポーツ少年団）  
第3位 嶋 田 船（栃尾柔道倶楽部）  
第3位 楠 原 健 吾（白根柔道連盟鳳雛塾）

## 第5回県下少年柔道形競技会結果

優 勝 小須戸柔道スポーツ少年団

取：長 沢 咲 嬉

受：土 屋 希 心

準優勝 長岡市柔道教室 A

取：曾 我 友 香

受：石 川 到

第3位 長岡市柔道教室 B

取：和 田 春

受：斉 藤 ひまり



小学4年生の部・入賞者



小学5年生の部・入賞者



小学6年生の部・入賞者



形競技会・入賞者

日 時：8月21日（日）午後1時より  
場 所：長岡商工会議所 3階大ホール  
会員出席者数：227名  
（上越53名・中越71名・下越103名）

## 【保険講習】

### 1. 「柔道整復に関する保険制度」

関東信越厚生局新潟事務所指導課

課 長 長久保 貢 様

医療指導監視監査官 野本 一浩 様

柔道整復の施術に係る療養費の概要

- ① 柔道整復師の施術に係る療養費の指導監査要綱
- ② 柔道整復施術療養費の受領委任における届出事務について

### 2. 「療養費請求の注意点について」

全国健康保険協会新潟支部

業務グループリーダー 鴨下 忠実 様

- ① 療養費について
- ② 5人未満の法人事業所等（労働者災害補償保険との関係）について

### 3. 「請求の際の留意事項について」

新潟県国民健康保険団体連合会

審査業務第2課

課長補佐 菅野 恵美子 様

係 長 金子 理恵 様

- ① 請求の際の留意事項（事例より）
- ② 再審査等請求書の記載事項について

## 【本会保険取扱研修会】

「保険取扱いの動向」

保険担当副会長 金子 益美 理事

「保険取扱いの注意事項等」

保険部長 今井 達栄 理事



関東信越厚生局・野本様・長久保様



全国健康保険協会新潟支部・鴨下様



新潟県国保連合会・金子様・菅野様



本会研修会・今井保険部長・金子担当副会長

10月30日（日）さわやかに晴れ渡る秋空の下、アイネス新発田、新発田城址公園、新発田市立外ヶ輪小学校において、新潟県・新発田市総合防災訓練が開催された。

## 【想 定】

午前9時、新潟県下越地方（櫛形山地）を震源とするM6.8の地震が発生し、新発田市で震度6強を観測。これにより市内を中心に住宅崩壊、堤防決壊、ライフラインへの甚大な被害が発生。また道路寸断による孤立集落が発生。

## 【訓 練】

上記想定の下、緊急エリアメールが送信され訓練は始まった。新潟県・新発田市が災害対策本部を設置し情報収集・伝達を開始。

応急医療・救護、倒壊家屋・事故車両からの救出・救助、火災消火、多数遺体取扱、救援物資輸送・受入、炊き出し、住民避難・誘導、避難所開設、ヘリコプター運行統制等14項目に渡る訓練が順次進行していった。

新潟県、新発田市、国交省、総務省、自衛隊、消防、警察、医師会をはじめ各医療団体（本会を含む）等、計69機関・団体が参加し大規模に行われた。

私達（公社）新潟県柔道整復師会からの5名の参加会員も、DMAT、消防を中心とした医療チームの一員として応急医療・救護訓練に参加した。

トリアージでグリーン骨折、捻挫、打撲、挫傷等の負傷者（役）の処置を行った。当初、本会担当の負傷者（役）は8名の予定であったが、参加会員が手際よく対応していたので、さらに3名の負傷者（役）を任せられ計11名の負傷者（役）の処置を行った。負傷者役の新潟薬科

大学の学生達からもとても好評だった。

本年は、4月16日に熊本（M7.3震度7）10月21日に鳥取（M6.6震度6）と国内においても2つの大地震が発生している。新潟県としても過去の経験を生かしつつ、常に備えを怠らないようにしなければならないという意味で有意義な訓練であった。参加された会員の皆様、大変お疲れ様でした。

## 【参加会員】

新発田市／佐藤 貴大／長井 智里／山梨 岳  
長岡市／今井 達栄  
三条市／丸山 智



参加された会員



救護訓練の様子

9月22日（木・祝）、午後1時30分より新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザ4階で開催された「健康寿命延伸フォーラム」に本会より7名が参加致しました。

健康寿命延伸フォーラムは、本会も参加している新潟県民医療推進協議会と新潟県が主催しており、昨年に引き続き2回目の開催になります。今回は「元気で長生き・丈夫な骨づくり」というテーマで開催されました。

開会挨拶の後、新潟大学大学院医歯学総合研究科 地域医療長寿学講座 特任准教授 今井教雄先生より「骨粗しょう症と健康」との演題で特別講演がありました。その後、「聞いて！ 見て！ 体験！ みんなで学ぼう健康寿命!!」を合い言葉に、本会を含む14の職種の団体が健康チェックや健康づくりの体験ができるブースを設け、各職種の特徴を活かした活動を行いました。



クノンボールを使用した体験エクササイズ

本会は「からだを動かして丈夫な骨づくりを！」とのテーマを掲げ、中條貴之 新潟東地区長がミニセミナー「高齢者を地域で支えるモデル事業の報告」を講演致しました。その後、来場者体験エクササイズとして「クノンボールエクササイズ」と「体幹スタビリティトレーニング」を行いました。



講師を務めた中條新潟東地区長（一番左）

来場者は日頃あまり行わない動きに苦戦しつつ、楽しみながらエクササイズを体験されていきました。また、柔道整復師と接骨院・整骨院についての紹介のパネル展示及びパンフレットの配布を行いました。

このような多職種の集うフォーラムに参加することは、我々の業界の特色をアピールできる絶好の機会です。特に新潟市とその周辺地域の一般来場者が多いため、下越ブロックの会員の皆様には今後も積極的に参加していただきたいと思えます。

## 【参加者】

中條 貴之 丸山 智 大橋 敏博  
市川 寿秀 小林 貴樹  
高野 一寿（なかじょう接骨院）  
千代 雄基（なかじょう接骨院）



クノンボールを片手に記念撮影!!

4月16日（土）午後4時より、標記がホテルハイマートにて開催されました。

田中康久地区幹事の司会にて内部研修会が始まりました。まず、新入会員として桑名和行会員（開設）、茂野浩祥会員（茂野接骨院勤務）のお二人が紹介されました。

その後、講師に上越市健康福祉部長・八木智学先生をお招きし、「介護保険事業における当市の取組みについて」の演題でご講演を頂きました。

続いて上越医師会・豊田宏先生より「予防医学センターとつばい健康倶楽部における介護予防について」の演題で、研修を行いました。

懇親会では、4月14日に起きた「平成28年熊本地震」に対し、上越ブロック顧問でもある村山秀幸上越市長に、急遽、上越地区出席会員が賛同して集めた義援金を手渡しました。後日、その他、柏崎地区、妙高地区、糸魚川地区でも同様に集めた義援金を、渡しました。

また、ご来賓の皆様より、ご挨拶を頂きました。

乾杯のご発声を、上越市議会議員の瀧澤逸男様に頂き、盛会裏に終了いたしました。

出席会員は、51名でした。

## 【ご来賓】



上越ブロック顧問  
上越市長  
村山秀幸 様



上越ブロック顧問  
上越医師会長  
服部 伸 様



上越市議会議員  
前議長  
瀧澤逸男 様



上越市健康福祉部長・八木智学先生



上越医師会・豊田宏先生



「平成28年熊本地震」義援金の贈呈

# 全国中学校体育大会・ 第47回全国中学校柔道大会新潟大会

上越地区  
加藤 智範



選手宣誓



大会キャラクター「レルヒさん」

8月17日（水）から20日（土）までの4日間、上越市のリージョンプラザ上越において、第47回全国中学校柔道大会が開催され、救護係として上越ブロック会員10名が参加しました。47都道府県から1,000名を超える代表選手が集まり熱戦を繰り広げました。「復活！日本柔道」を印象付けたリオデジャネイロオリンピック柔道競技の直後でもあり、多くの観客で熱気あふれる大会でした。（実際に蒸し暑い会場で大変でした）

試合会場には2か所救護ブースが設けてあり、医師、柔道整復師、養護教諭が負傷者の手当てにあたりました。鼻血や擦り傷等の軽微な負傷から、骨折や胸部圧迫による呼吸困難（病院で気胸と診断）のため救急搬送が必要な負傷もありましたが、なんとか無事終了しました。

新潟県選手の主な成績は、女子団体に白根第一中学校が第5位、男子団体に中条中学校がベスト16、女子個人戦48kg級で古谷真弥選手（新潟第一中学校）が第5位、男女合わせてベスト16が6名という結果でした。ちなみに、古谷真弥選手は下越ブロックの古谷富治会員のお嬢さんです。

おめでとうございます！

2019年には県立武道館が上越市に完成予定です。それにより北信越や全国大会クラスの救護にあたる機会が増えることが予想され、今回の大会に参加できたことは良い経験になりました。次の機会のためにも、更なるスキルアップを図りたいと思います。



熱戦の模様



お願いします！

7月24日（日）午後1時より、直江津のホテルハイマートにて、標記の研修会が開催されました。

### 1. 普通救命講習会

上越北消防署の塚田様、小山様、永野様により、ガイドライン見直しにより今月、改訂されたばかりの新しいテキストを使用して「普通救命講習会」が行われました。

119番通報をしてから救急車が現場に到着するまで、全国平均8.6分（上越平均9.7分）の間の1分1秒に、どういった行動をするかによって、傷病者の今後の人生が変わってくるので、恐れずに、たとえ救命処置中に傷害が生じても罪にはならないので、まずは胸骨圧迫を行い（人工呼吸は必ずしも行う必要は無い）、多くの人を集め、皆で協力し助けるようにしていただきたいとお話がありました。

救急車が来た時には、何分前に傷病者を発見し、心肺蘇生は何分間行っていたか、AEDは何回使用したか等、更に傷病者の名前、生年月日、住所、電話番号等が分かる場合には、それらも救急隊員伝えてもらえると、スムーズに二次救命処置が行なえるのでお願いしたいとの事でした。



普通救命・ダミーを使用した胸骨圧迫の様子

また、数年ごとにガイドラインは見直されていくので、今後も2、3年ごとにこのように研修会を実施していくことが望ましく、救急隊員にとっても心強いと言われました。

### 2. くびき野100kmマラソン救護研修会

県立中央病院の太田求磨先生より他の大会の事例などをを使い講演が行われました。



県立中央病院  
太田求磨先生

2006年には298万人だったマラソン人口が、2007年の東京マラソン開催を機に、2014年には550万人まで増加し、マラソン大会も10年前から3割増加したそうです。

救護所に来られる方には熱中症、低体温症、虫刺され、擦過傷、水泡、股ずれ、靴擦れ、関節痛、筋肉痛、胃腸症状、目眩と色々あるが、東京マラソンで救護所に来られた方の64.7%が、足の筋肉・関節の痛みと、最も多く、その後、低体温症、靴擦れ、脱水が続くそうです。

救護所に来る方も、スタートから時間が経つにつれ人数も増え、重症者も増えてくるので、救護所は応急処置をすることを前提とし、点滴等の医療処置対応が必要である場合は、その場に長く置くのではなく、早急に救急病院に搬送することが必要だとのお話がありました。

しゃべりが鈍い、傾眼、言動がおかしい、呼びかけに鈍い選手がいたら、直ぐに救護班に連絡をして欲しいと言われ、意識を失った方がいたら、何よりも胸骨圧迫が最重要だと言われました。

また、救護したら必ず記録をして欲しいと言われました。このように大変、有意義な研修会でした。

# えちご・くびき野100kmマラソン 救護ボランティア活動報告

上越地区

笠原 潤一郎

隔年に1度行われる日本屈指のウルトラマラソン「第11回えちご・くびき野100kmマラソン」が10月9日（日）に行われました。今年も天候不順の中、北は北海道、南は沖縄より総勢2,713名、過去最多のランナーがエントリーしました。

今年も前回と同様に100km・60kmの2コースが用意され、100kmコースは午前5時30分に「リージョンプラザ上越」をスタート。60kmコースは午前8時に「うみてらす名立」をスタートし、ゴールである「ユートピアくびき希望館」を目指し出発となりました。雨の中、懸命に走る姿に沿道の方々からも盛んに声援が送られ、それぞれの限界にチャレンジしていました。

上越地区から、8日（土）に前日コンディショニングをリージョンプラザ上越で行い、会員8名の参加でランナー72名の利用がありました。大会当日は会員23名が参加し、100kmコースでは牧区総合事務所・安塚B&G海洋センター・大島生活改善センター・浦川原いきいきセンター・朔日峠手前駐車場・吉川区総合事務所・



柿崎区総合事務所・大潟老人福祉センターにて、60kmコースでは五智国分寺・金谷山・丸山酒造場、そして共通ゴール地点のユートピアくびき希望館に待機して計63名に対応し、アイシング・テーピング・マッサージ・ストレッチ・ウォーミング等の処置が行われました。今回は所によりゲリラ豪雨状態となり、ランナーの中にはびしょ濡れの状態で走り続けた方も多くみられ、低体温状態となり震えやしびれの症状の方も時に見られました。これからも、様々な症状の方に臨機応変な対応ができるよう、今後も精進していきたいと思えます。



ゴールまで、あと15km



ガタガタだ～！なんとかして！

# 文部科学大臣杯争奪 第25回日整全国少年柔道大会 第6回日整全国少年柔道形競技会

総務部長  
大橋 敏博

10月9日（日）午前9時より講道館にて、標記大会が行われました。毎年、体育の日の祝日に行われていましたが、翌日を休みにした方が、遠方から参加するチームの帰省に無理がないということで、今年から日曜に行くことになりました。

全国各都道府県から選抜された48チーム。そして、日整15ブロック（東京都はA、Bの2チーム）の16チーム代表選手の参加で熱戦があげられました。

少年の大会、新潟県チームは、7月に行われた『県下少年柔道大会』県予選を勝ち抜いた選手5名が星野力監督の下、戦いに挑みました。試合は、群馬県チームと大阪府チームの勝者である大阪府との対戦で、先鋒、次鋒が一本負け、中堅が抑え込みで一本を取ったのですが、副将、大将が一本負けで、1対4で負けてしまいました。選手は、精一杯力を出し切り戦いましたが、応援むなしく敗退でした。選手は、試合後も他の試合をしっかりと見て、技・動きなど目に焼き付けていました。

優勝は、千葉県チームでした。

## 文部科学大臣杯争奪 第25回日整全国少年柔道大会

優勝	千葉県
準優勝	茨城県
3位	大阪府
	東京 A
敢闘賞	岐阜県 愛媛県
	愛知県 徳島県
フェアプレー賞	兵庫県 福島県
	鳥根県 静岡県
優秀選手賞	遠藤 大城（千葉県）
	村山 福（千葉県）
	カフレ ジュリアーノ（茨城県）
	澤谷 魁人（大阪府）
	佐々木勇翔（東京都A）

## 文部科学大臣杯争奪 第6回日整全国少年柔道形競技会

優勝	岐阜県
準優勝	愛知県
3位	神奈川県
4位	大阪府



新潟県代表選手・役員



試合開始の挨拶



日整全国柔道大会は、組み合わせに問題があり、1回戦で同じブロックから選出されている、北信越東部と北信越西部が当たり、北信越関係者は「組み合わせを考えてもらいたい」と言う声が多く聞かれました。北信越東部は、今井達栄監督の下、対戦しましたが、先鋒が技ありを取られ、次鋒が引き分け。中堅・牛木幹人選手が技ありを取り、副将・古谷富治選手、攻め続けたのですが、有効ポイントなく引き分け。大将、抑え込みで一本負け。1対2で敗退しました。北信越西部は、南関東に4対1で負け、準優勝でした。

古谷富治会員、牛木幹人会員ともに、力一杯戦いました。お疲れ様でした。監督、選手、役員の方、大変御苦勞様でした。

来年は、今年以上の成績をとられますことを、期待しております。

## 厚生労働大臣杯争奪 第40回日整全国柔道大会

優勝 南 関 東  
準優勝 北信越西部  
3 位 北 関 東  
中 関 東

### 優秀選手賞

軽 部 友 和 (南関東)  
横 尾 大 悟 (南関東)  
窪 田 和 樹 (北信越西部)  
菅 野 真 貴 (北関東)  
新 井 伸 章 (中関東)

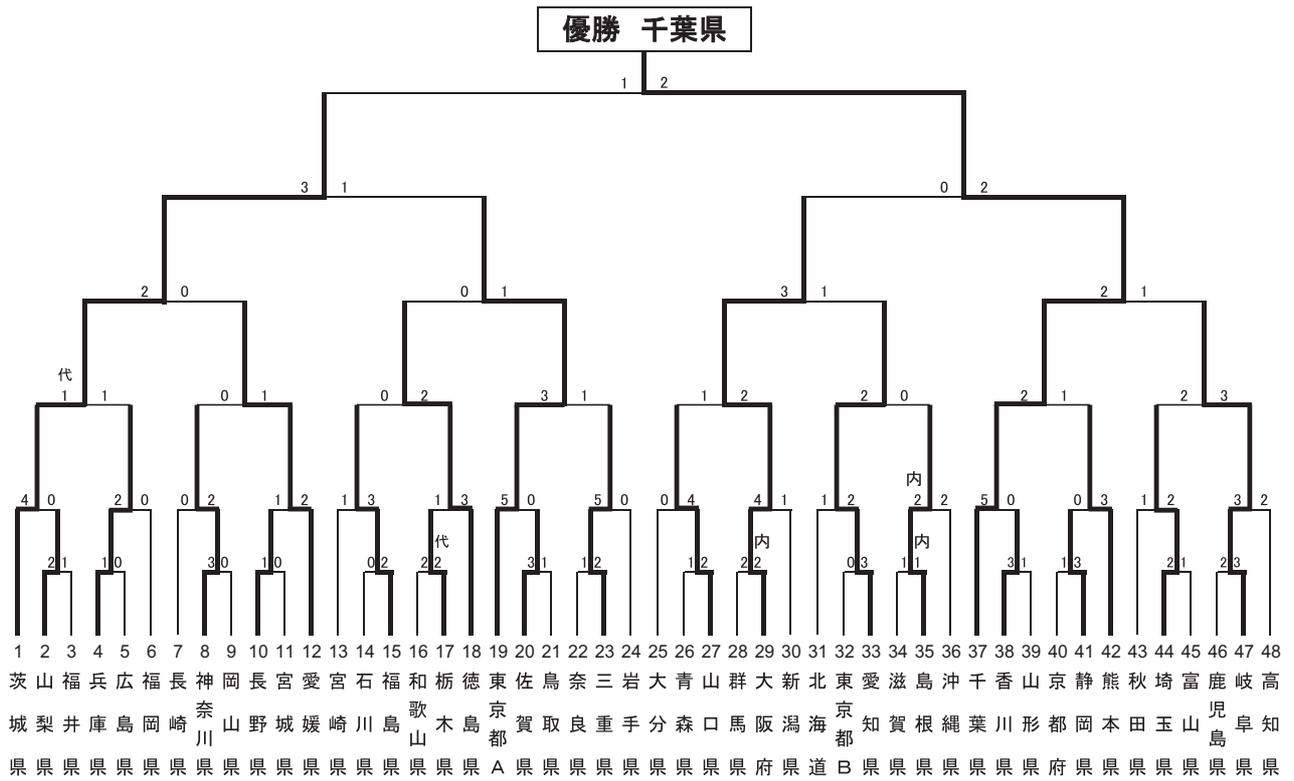


北信越東部チーム

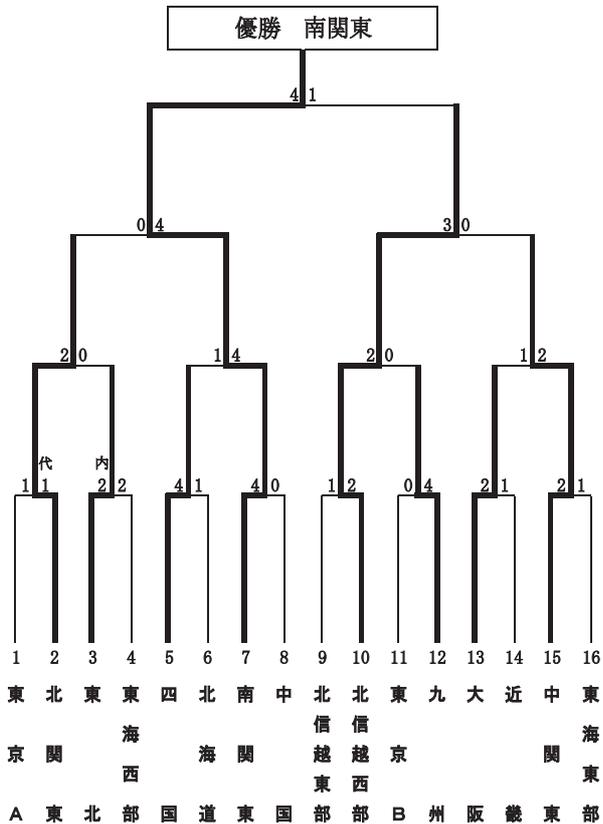


善戦！ 牛木幹人選手

# 第25回日整全国少年柔道大会試合結果



# 第40回日整全国柔道大会試合結果



古谷富治選手の試合より

12月10日（土）午後3時より、ホテル・ハイ  
マートにおいて、標記が開催されました。

## 1. 保険研修会等

本会副会長 金子 益美  
上越ブロック長 渡辺 雅人

## 2. 学術研修会

演題「新潟労災病院への紹介症例の追跡と  
医学的解説」

講師 上越ブロック顧問  
独立行政法人 新潟労災病院  
副病院長 岡部 聡 先生

## 3. 懇親会

### 【ご来賓】

本会顧問 衆議院議員 高鳥 修一 様  
上越ブロック顧問 上越市長代理  
副市長 土橋 均 様  
本会事業促進議員連盟 新潟県議会議員  
楡井 辰雄 様  
本会事業促進議員連盟 新潟県議会議員  
矢野 学 様  
上越ブロック顧問 一般社団法人上越医師会  
会長 早津 正文 様  
上越ブロック顧問 独立行政法人  
新潟労災病院副病院長 岡部 聡 様



研修会の様子



講師 岡部 聡 先生

ご来賓の皆様にご挨拶を頂いた後に、乾杯  
のご発声を上越医師会長の早津先生より頂き、  
盛会裏に終了しました。 参加会員 49名

## 大竹繁先生、県知事表彰受賞！



11月21日（月）午後1時30分より、県庁  
西回廊講堂において、平成28年度新潟県知  
事表彰の授与式が行われました。本会元副  
会長・大竹繁先生が、長年の功績を称えら  
れ、一般功労者、保健衛生部門の表彰を受  
けられました。

本年も、標記学術研修会が開催されました。

出席会員 49名

【日 時】 12月10日（土）午後3時開会

【会 場】 かも川別館（長岡市）

## 1. 保険取扱研修会

北村 公 中越ブロック長

今井達栄 保険部長

## 2. 学術研修会

講 師 中越ブロック学術顧問

悠遊健康村病院

立川 厚太郎 先生

演 題 「スポーツ外傷と障害について」

## 3. 忘年会

以上、盛会裏に終了いたしました。

### 【ご来賓】

長岡市長代理 福祉保健部長

水澤 千秋 様

衆議院議員 長島 忠美 様

県議会議員 星野伊佐夫 様

県議会議員 柄沢 正三 様

県議会議員 西川 洋吉 様

長岡市医師会長代理 副医師会長

荒井 義彦 様



講演される立川厚太郎先生



北村公・中越ブロック長



今井達栄・保険部長



研修会の様子

【日時】 12月3日（土）午後3時開会  
【場所】 ラマダホテル新潟  
【次第】 司 会 丸山 智 理事  
ブロック長挨拶 金子 益美 ブロック長

## 学術研修会

演題「膝関節疾患に対する手術療法」

講師 新潟中央病院 副院長・整形外科  
関節外科センター長 松枝 宗則 先生

「生活保護の患者に施術する上における  
の注意点」

新潟市中央区役所福祉総務課係長  
高橋 嗣恵 様

「保険取扱業務について」

金子 益美 副会長



高橋 嗣恵 様



金子 益美 副会長



松枝 宗則 先生



松枝先生と理事の先生方

本年の学術研修会は、新潟中央病院副院長・整形外科関節外科センター長・松枝宗則先生より、「膝関節疾患に対する手術療法」の演題でご講義いただきました。その後、新潟市中央区役所福祉総務課係長・高橋嗣恵様より生活保護の患者に施術する上におけるの注意点、続いて金子益美副会長より、保険取扱業務について説明がありました。非常に有意義な内容であり、出席者の先生方も真剣に傾聴されました。

学術研修会終了後は来賓をお招きし、ブロックの忘年会が盛会裏に開催されました。

出席会員 52名

枯葉舞い散る11月、上越市・妙高市において関係各課との研修会・懇談会が開催されました。

上越市では、「国民健康保険と上越市の現況について」との演題で国保年金課長 今井由文様からご講演いただきました。

また妙高市では、健康保険課長 見波淑江様より「国民健康保険の概要・国保制度広域化の概要について」、福祉介護課長 葎原利昌様より「介護予防事業について」の説明がありました。

上越市・妙高市両会場とも、会員から質問・要望等が多数あり、非常に内容の濃い懇談会となりました。

## 上越市健康福祉部・関係各課との研修会・懇談会

【日 時】 11月5日(土) 午後6時30分～

【場 所】 ホテル・ハイマート 参加会員 24名

### 【次 第】

演題 「国民健康保険と上越市の状況について」

講師 上越市健康福祉部 国保年金課  
課長 今 井 由 文 様

来賓 上越市健康福祉部

部長 八 木 智 学 様

上越市健康福祉部 高齢者支援課

課長 笹 川 正 智 様

上越市健康福祉部 福祉課

課長 牛 木 秀 人 様

上越市健康福祉部 健康づくり支援課

課長 横 山 信 太 郎 様



国保年金課長 今井由文 様 (中央)



上越会場の様子

## 妙高市国保懇談会

【日 時】 11月26日(土) 午後5時～

【場 所】 やまと 参加会員 8名

### 【次 第】

演題 「妙高市国民健康保険の概要・  
国保制度広域化の概要について」

講師 妙高市健康保険課  
課長 見 波 淑 江 様

演題 「妙高市介護予防事業について」

講師 妙高市福祉介護課  
課長 葎 原 利 昌 様



妙高会場の様子

# 第31回新整親善ゴルフ大会

新潟東地区  
堀川 新

4月29日(金祝)、新発田市の中峰ゴルフ倶楽部にて第31回新整親善ゴルフ大会が開催されました。

当日は残念ながら天気にも恵まれず、きっと雨男の自分のせいだと、諸先生方に心の中で謝りつつプレイ致しました。

「いっそのこと前日も練習せずに行ってみたら、何とかなるんじゃないか？」の精神で臨んだ甲斐もあって、見事ブービーメーカー賞を獲得することができました。

大会の成績結果は、阿部松雄会員が優勝されました。また今大会のスコアをもとに、9月に茨城県で開催される日整親善ゴルフ大会への新潟県代表選手として、阿部松雄会員、大橋敏博会員、金子益美会員、坂爪守会員が決定いたしました。

4選手には、団体優勝を目指してご健闘していただきたいと思います。

また私も、また機会があれば、是非参加したいと考えておりますので、次回こそは、それまでに良い準備をしていきたいと思います。



ナイスショット!!



優勝の阿部松雄会員



# 第43回日整親善ゴルフ茨城大会

新潟西地区  
五十嵐 寛

9月11日(日)に、茨城県、千代田カントリークラブにて、日整親善ゴルフ大会が開催されました。総勢200名の大会で、新潟からは7名で参加しました。

新潟県勢は、前日の午後からマイクロバスを借りて出発、茨城県内に宿泊し、大会に備えました。

道中では、年齢に関係なくゴルフの話、仕事の話、プライベートの話で大いに盛り上がりました。

夜はホテルの近くの居酒屋で決起集会を開きました。お酒が入ればくだらない話もあり、年長者の先生のありがたいお話もあり、普段あまり話すことのない理事の先生との仕事の話、非常に有意義な時間でした。

ゴルフは他府県の知らない先生方とのプレーで最初は緊張感がありましたが、徐々に緊張もほぐれ、様々な情報交換ができました。

結果として、新潟県は惜しくも入賞には届きませんでしたが、来年はぜひ優勝を目指していきたいと思います。

茨城県一泊二日の旅を、事故もなく、無事に旅を終えることができたのも、新潟～茨城の往復約800キロを、亀貝良介先生から運転していただいたお陰で、とても感謝しています。

私自身、日整に入り約10年目になります。

昔はこの会に入っているメリットはなんだろう？ と考えることが多かったのですが、会合や柔道の大会、ゴルフなど、年長者の先生や会長、副会長はじめ理事の先生方と話す機会が増えると、業界の動向や保険の請求で分からないことなどを気軽に聞きやすく、よきチャンスがあるのも会のメリットなんじゃないかと思えます。

先人達が築いていった業界、行事を盛り上げていくのは若い世代しかいません。来年の大会は埼玉県主催、栃木県で大会が行われます。他府県の若手の人数に負けないように、必ずマイクロバス一杯で大会に参加しましょう！ 20代30代40代の先生方、多くの参加をお待ちしています。詳細は、写真の最寄りの先生にお問い合わせください。



亀貝会員・渡辺会員・金子会員・五十嵐会員・野沢会員・坂爪会員・大橋会員

# 県央地区・保険取扱研修会及び 小児医療講演会

県央地区長  
和田 浩一

9月25日（日）午後1時30分より、三条商工会議所において、保険取扱研修会及び第2回小児医療講演会を開催させて頂きました。小児医療講演会は、昨年、第1回を開催させて頂き、大変盛会で、本年も続編の開催の声が多く寄せられたことから、第2回を開催させて頂くことになりました。

当日は、カレー博のイベントも重なり、参加を予定されている方々が、無事に会場までお越し頂けるか心配しておりましたが、無事に皆様にご参加頂くことが出来ました。

はじめに保険取扱会研修会を行い、今井保険部長より、普段お聞きすることができないことを学ばせて頂きました。

その後、小児医療講演会に移り、最初に丸山智理事より開会の御挨拶を頂き、第1部として和田浩一より『小児に多いケガ』、その中でも小児肘内障、橈骨遠位端部骨折、上腕骨顆上骨折について講演させて頂きました。特に症例鑑別について、会場の皆様と一緒に考えさせて頂き、どのように受傷したか、どのように施術したかについて、受傷時の状況の映像化という視点での把握の大切さをお話しさせて頂きました。救急救命士の方にもご意見頂き、今後、救急と接骨院との連携を構築できればと考えるところです。

第2部は、昨年もお講演頂いた燕市の、水澤こどもクリニック院長・水澤一郎先生より、『医療における小児への対応；子どもを診るときに誰もが考えなければならないことは』の演題でご講演頂きました。水澤先生より、「先生」というのは患者や御家族を心配させてはならない、名医は安易に検査せず、患者とのコミュニケーションを図り、信頼関係が築かれていること、



講演される水澤一郎先生

患児を気遣う親御さん・病んでいる親御さんにわかるまで病状を説明し、予防法を説明すること、明日に繋がる医療でなくてはならない等、大変貴重なお話を頂きました。さらに、小児科医の醍醐味は、1人診て2人救えることとお話しされていました。「ルート＝道筋をとる」ように日々診療されている水澤先生からのお話しは、未満児から中学生までといった小児科領域の年齢の患者さんも多く来院される接（整）骨院での臨床においてもすぐに活かせる内容ばかりでした。また、小児における頭部外傷、肘内障についてなど、小児の傷病による内容、対応のお話しを頂き、柔整師としてはもちろん、2児の父親としても知識の再確認や対応の習得をさせて頂くことができました。

先生をはじめ、当会会員、看護師、救急救命士、新潟柔整専門学校学生、一般の方々にご参加頂き、医療職における多職種交流の場にもなりました。

講演会終了後、水澤先生をお招きして懇親会が盛会裏に開催されました。





8月7日から11日にかけて、三条市・燕市・弥彦村にて行なわれた「寺子屋つばさ100km徒歩の旅」の救護に参加しました。

新潟県柔道整復師会県央地区として以前よりサポートしているイベントで、毎年数十名の小学生に加え、学生ボランティア、実行委員会とたくさんの方々が運営に携わっています。

第9回となった今年は参加者がこれまでの最多となる98人でした。

初日の下田のスタートから猛暑日となり、厳しい旅になりましたが、全員が暑さ、雨に負けず元気に完歩し、無事終了することができました。

私は2日目の三条市での救護でした。

昼食後、夕食前に体調を聞き、身体の痛みを訴える子供たちと話をしましたが、まったく疲れを見せず、元気に挨拶をしてくれました。

毎日20km程も歩くきつい日程でしたが、誰一人と辛いような表情を見せず、お互いを思いやるような場面も多々ありました。

ほんの数時間、スタッフや子供たちと触れ合っただけでしたが、旅の中で少しずつ成長しているのだと感じられるほど、はきはきとした返事、元気な笑顔を見ることができました。

今後もこのような瞬間に出会いたいと思える経験となりました。

子供だけでなく、サポートしている大人も成長させてくれる、このようなイベントに来年以降も積極的に参加していければと思います。

このサポートは、毎年行っていますのでご協力頂ける会員の先生がおられましたら、是非声をかけて下さい。お願い致します。

総救護者数：37名。

救護参加会員：吉田拓也・金子恵彦・丸山智・柳原晃平・和田浩一



10月22日（土）午後5時から、サンクロス十日町において、魚沼地区研修会が開催されました。

出席会員：20名



富田 浩 先生

## 1 柔道整復師会の現況と事業報告及び保険取り扱いについて等

中越ブロック長 北村 公  
本会保険部長 今井 達栄

## 2 「地域包括ケアシステムについて」

講師：中魚沼医師会長 富田 浩 先生

- ◆役に立つ話を聞いて、有意義な会でした。  
(池田哲弘)
- ◆2025年問題に向けて、柔道整復師がいかに地域医療と連携をとっていくべきかを考えさせられました。  
(星名豪紀)
- ◆興味深いお話を聞くことが出来た会でした。参加できて良かったです。  
(阿部優子)
- ◆出席して大変良かったです。  
(星名三彦)
- ◆柔整師も地域支援事業へ協力していく必要性を感じました。  
(星名慶治)
- ◆「地域包括ケアシステム」という言葉は知っていましたが、今回、深く大変貴重なお話を聞くことができました。  
(佐藤大輔)

- ◆大変、勉強になりました。2時間くらいの講習会を望みます。  
(神保満雄)
- ◆保険請求について聞いて良かったです。魚沼の地域医療の現状が厳しいことが再認識されました。  
(井口計太)
- ◆日本の医療・介護の現状、将来見込みだけでなく、当地域の現状の説明、将来像を示して頂き、非常に勉強になりました。  
(小林英樹)
- ◆地域包括ケアの話聞いて、病気になっても病院に、かかりたくないと思いました。昔のように自宅で療養し、亡くなる時だけ病院に行きたいと思いました。  
(篠原芳男)



研修会風景

- ◆高齢化社会が進む中の、新しい地域包括ケアシステムの重要性と、深刻な現実問題があること、その取り組みを、よく勉強させていただきました。  
(吉原裕子)
- ◆「地域包括ケアシステム」という言葉を、良く耳にするようになったが、介護職員など離職者が多いのが現状。本会が何らかで入り込めることがあれば良いことだが、実益との関係もあり難しい問題だと思いました。業務の中で、関わる事ができれば、したいと思います。  
(佐藤 真)
- ◆十日町医師会のドクターが来られるとのことで、参加させて頂きました。素晴らしい講演で、さらなる医接連携を期待します。  
(和田浩一)

# 第25回東日本車椅子バスケットボール 選手権大会の救護に参加して

長岡地区  
間島 大樹



「DMSカップ2016第25回東日本車椅子バスケットボール選手権大会」が、6月25日（土）・26日（日）に長岡市市民体育館で開催され、救護係として参加させていただきました。

救護の方は、大会運営の学生の捻挫1件でしたが、後で顧問の先生から状態についての問い合わせがあり、「報・連・相」の重要性を実感しました。負傷した生徒だけでなく可能な限り、顧問の先生とも連携できるよう、心がけようと痛感しました。

さて大会ですが、今年はリオオリンピックの開催に伴い、日程の前倒し、男子日本代表の強化合宿による代表選手の不参加や、熊本地震による参加チームの減少など、例年にない寂しい大会が予想されていました。

しかし、今年初参戦になる女子選抜チームが、そういった不安を打ち消してくれました。彼女たちは惜しくも、リオオリンピックを逃した日本代表の東日本チームだそうで、普段使うボールよりも一回り大きい男子用のボールを使ったにもかかわらず、地元新潟のチームにダブルスコアで圧勝し、強豪チームとも熱戦を演じる姿は、今回の雪辱を期す四年後を意識した、鬼気迫るプレーでした。

また、昨年につきテレビ局の取材も入っており、パラ競技への関心の上昇を実感すると同時に、先天疾患を抱えるお子様をお持ちのご家族が来場され、楽しそうに観戦する姿や、初めてパラ競技を観戦する学生もいて、この大会の意義を感じる一日でありました。

各チーム専属のトレーナーや看護師が帯同し、私の救護としての仕事は、あまりない大会ではあります。しかし冒頭の話のように、自分自身で気づかされることがあります。また、パラとはいえ日の丸を背負う選手やスタッフと接することのできる、貴重な大会だと思います。そんな選手達に恥じないように、これからも準備を怠らず携わっていこうと思います。



9月17日(土)18日(日)、アオーレ長岡において、標記イベントが開催されました。今年は、「ささえあう心、ひろがる笑顔の輪」をテーマに、25周年を記念した特別企画もあり、柔道整復師会のブースにも、例年に増して多くの来場者があり盛会でした。参加された会員の先生方も、日頃の柔道整復術を活かし、来場の皆様方の相談を真摯に聴いておられました。また会員相互の交流、親睦も、参加によってより深まったと思います。

## 【参加会員】

9月17日(土)

北村 公・内山義徳・長谷川慎一・大橋 保  
吉原賢一・大桃恭平

9月18日(日)

今井達栄・竹中伸達・小坂幸生・小川良栄  
田上長人・嘉瀬哲也・鹿島太一

イベント総来場者数：1万7千名

本会ブース来訪者：総計108名

\*相談コーナーを見て、いろいろな考え方があり、話し方、施術のやり方等、参考になりました。(竹中 伸達)

\*OAの患者さんに、ROMと足底テーピング、ストレッチを施した。大変、喜んでいただいていたと思う。(小川 良栄)

\*普段の患者さんの声と、また違った話が聞きました。他の職業の方との交流も楽しいです。(小坂 幸生)

\*今回初めて中での場所でしたが、少し奥まったところで、わかりにくかったと思いました。パンフレットに載っていたお陰で、テーピング体験者は多くおられたように思います。2日目は雨天でしたが、全体的に多くの

来場者がありました。(田上 長人)

\*テーピングに興味のある方が多くいらっしゃいました。接骨院にとっては、とても有効なアプローチだと思います。(嘉瀬 哲也)

\*いろいろな方の悩みや相談を聞かせてもらったことで、先輩方の貴重なお話しも伺い、大変、勉強になりました。日々の仕事にも生かしていきたいと思っています。(鹿島 太一)



10月9日（日）午前10時から、小千谷市総合体育館メインアリーナにて、「こどもも、おとなも、食べて、動いて、よく寝よう」をテーマに、標記健康福祉展が開催され3,112名の総来場者（ブース来場者150名）がありました。

◆接骨院？……このような印象を持っている人が、未だに多いと聞きます。整体等との違いを明確に知ってもらう場として、積極的に社会参加する絶好の機会だと思います。

（吉田和正）

◆展示物を少なくして、体験することを多くしている事もあり、楽しみながら健康の大切さを解ってもらえたと思う。来訪者の中にはまだ、接骨院・整骨院が、何をする所なのか？理解していない人も多く、積極的にアピールしていく必要があると思った。（杵渕爾郎）

◆今年もテーピングを担当致しました。リオ2016オリンピックで、多数の選手がテーピングを使用していたため、テーピングによる関節の衝撃からの保護、ケガの予防、疼痛軽減等の効果が、より認識されたと思います。

（吉原正直）

◆小千谷市民の保健、医療、福祉等の充実のための、関係団体による展示、測定、体験の催しでした。私達、柔道整復師会の会員も、体力測定、柔軟性改善、健康相談等の他、普段の施術やスポーツ現場での救護活動の経験を活かし、外傷や障害へのテーピングの有効性と、再発防止のためのアイシングの必要性など、健康福祉まつりを通して、市民の皆様の健康増進のために、より広く周知を図ることが出来たのではないかと思います。

（横山隆一）

◆今年、広報委員会が作成したポスターと、ネイビーのユニフォームに統一して、新たな

気持ちで挑みました。会員の先生方は、一人一人に丁寧な対応を心がけ、日常の業務と同じように取り組んでいました。（吉原裕子）



# 第7回南魚沼グルメマラソン・ コンディショニングブース出展

魚沼地区  
佐藤 大輔

6月12日(日)、南魚沼市浦佐、八色の森公園にて、第7回グルメマラソンが開催され「コンディショニングブース」を出展しました。

約5000人のランナーを対象に、昨年より2名多い14名の会員で、約350人のランナーにテーピング等を施すことができました。

このような活動を通して柔道整復師の周知、更なる技術の向上に努めたいと思います。

\*大変勉強になりました。二回目ということもあり、参加会員の人数も増やしてスムーズに対応できたと思います。良い機会なので、他の会員にも参加して頂き、継続していけたら良いと思います。(魚沼地区 仲 祐一郎)

\*コンディショニングブースに参加させていただいて、数名のランナーの方に「柔道整復師って、どんな事をしている人達なの?」と聞かれました。このような活動を通して私達の仕事を知って頂けると嬉しく思います。

(長岡地区 中村 あづさ)

\*マラソン参加者もさることながら、ブース利用者も大変多く、日々の臨床での参考となる事が多く、非常に勉強になりました。

(長岡地区 嶋田 水)

\*大変いい経験をさせて頂きました。県外から来られたランナーの方と、ちょっとした会話も楽しむことができました。

(長岡地区 紺 辰則)

\*様々なランナーの方の症状を見る事ができ、自分自身の経験を積むことができました。

(長岡地区 間島 大樹)



今年度新入会員となりました。先生方あらためまして宜しくお願ひ申し上げます。

柔道整復師となり、実家の接骨院を手伝うようになってからはや2年半が経ちました。

日々勉強と業務で忙しいですが、その分空いた日曜日は思いっきり自由に過ごすようにしています。「仕事も遊びも全力で」というやつです。

特にここ二年間傾倒しているものといえば登山です。患者さんには「若いのに渋いねえ」と言われますが、その雄大なる自然との一体感、開放感などの魅力から非常に楽しんでおります。

私の登山をする目的は、自己研鑽と祈願です。山はその偉大さから古より信仰の対象となっています。私は山々の頂に立つたびに祠や神社に合掌し、患者さんの治癒の祈願と縁結びの祈願をします。早くかわいいお嫁さんがほしいものです。そのためにしっかりと汗を流し、よりイイ男になるべく体を絞ろうと努力をしています。

また昨今の登山ブームにより、登山中でのケガで来院する患者さんも増えてきております。そういったケースにも現場で対応できるようにするのが今後の自分の登山の課題ではないかと思っております。これからは常時応急道具等をザックに入れ、そういった事態にも対応できるようにして、山の安全の一角を担える登山家になれるようにこれからも仕事と遊びと全力で取り組んでいきたいと思ひます。



岩菅山山頂



火打山「天狗の庭」



雨飾山山頂にて「お嫁さ〜ん」

広報委員会では、(公社)新潟県柔道整復師会機関誌として年1回発行している、次の「新整広報第47号」に掲載する原稿を募集します。

日常業務での体験や、ご自身の趣味、思い出、ご当地の名所や祭礼・イベントの紹介など、気楽にご応募ください。

## 1. パソコンソフトでの原稿の形式

(ワードや一太郎などでの投稿)

原稿はA4縦白紙に10.5ポイントを使用。余白は標準、1段組みのままで結構です。横書きで文章はMS明朝体を使用してください。

1行目にタイトル、2行目に所属地区名、及び氏名を記載し、3行目を空白にして、本文を4行目から記載してください。

内容は1ページ以内に簡潔にまとめ、写真等を同時に掲載する場合は、そのスペースを考慮してください。例えば写真を2枚掲載する際の文章の量は、A4用紙の3分の2程度になります。

原稿及び写真ファイルは、メールのタイトルに「新整広報投稿」と記載し、添付してお送りください。

## 2. 手書き原稿の形式

特に形式は問いませんが、広報委員会でデータに打ち直しますので、わかりやすい字でお書きください。原稿は郵送かFAXで受け付けますが、写真はデータとしてメール添付するか、郵送していただく必要があります。

## 3. 写真だけの投稿

写真データの投稿も、受け付けております。プリントしたものは、データ化する過程で元の画質が損なわれることがありますので、データ

での投稿をお奨めします。

写真のタイトル、所属地区、撮影者名をメールに記載してお送りください。短い写真解説なども記載していただけると、一層良い記事になると思われます。

投稿の内容により、編集会議の結果、未掲載となる場合や、内容を変更させて頂く場合がありますのでご了承ください。

また、掲載スペースを調整するために、文章の割愛や、写真のトリミングをさせていただく場合があります。

原稿や写真データ作成に関しての相談も受け付け、お手伝いさせていただきます。

お近くの広報委員まで、お声掛けください。



### 〈原稿の宛て先〉

〒950-0084

新潟市中央区明石1丁目2番28号

(公社)新潟県柔道整復師会

広報委員会「新整広報投稿」係

E-mail: sinsetu@themis.ocn.ne.jp

FAX: 025-245-7822



# 新入会員紹介

## 上越ブロック

桑名接骨院

(開設)

〒945-0076

柏崎市小倉町3-33

Tel.0257-21-4677



**桑名 和行**

入会年月日／平成 28 年 4 月 1 日

生年月日／昭和 26 年 12 月 29 日

卒業柔整学校／帝京医学技術専門学校

柔道段位／ 5 段

## 上越ブロック

茂野接骨院

(勤務)

〒945-1351

柏崎市大字上田尻

1001-3

Tel.0257-24-6325



**茂野 浩祥**

入会年月日／平成 28 年 4 月 1 日

生年月日／平成元年 5 月 27 日

卒業柔整学校／日体柔整専門学校

## 下越ブロック

亀田駅前整骨院

(開設)

〒950-0163

新潟市江南区東船場

2-1-32

Tel.025-282-5566



**中澤 亮太**

入会年月日／平成 28 年 4 月 1 日

生年月日／昭和 62 年 10 月 23 日

卒業柔整学校／セルテック新潟

柔道整復師養成学院

## 中越ブロック

中村整骨院

(勤務)

〒949-5121

長岡市西谷3295

Tel.0258-94-2436



**中村 幹宏**

入会年月日／平成 28 年 4 月 1 日

生年月日／昭和 55 年 1 月 8 日

卒業柔整学校／前橋東洋医学専門学校



# 新入会員紹介

## 下越ブロック

庄瀬こばやし接骨院

(開設)

〒950-1446

新潟市南区庄瀬

6546-1

TEL025-378-1005



小林 貴樹

入会年月日／平成 28 年 4 月 23 日

生年月日／昭和 46 年 4 月 5 日

卒業柔整学校／セルテック新潟

柔道整復師養成学院

## 下越ブロック

ひがし接骨院

(開設)

〒950-0814

新潟市東区逢谷内

1-3-25

TEL025-282-7041



皆川 俊

入会年月日／平成 28 年 4 月 23 日

生年月日／昭和 63 年 10 月 22 日

卒業柔整学校／北信越柔整専門学校

柔道段位／3 段

## 下越ブロック

江南整骨院

(開設)

〒950-0855

新潟市東区江南3-6-5

TEL025-287-5688



大島 亮

入会年月日／平成 28 年 5 月 15 日

生年月日／昭和 56 年 6 月 29 日

卒業柔整学校／北信越柔整専門学校

柔道段位／初段

## 中越ブロック

関整骨院

(勤務)

〒940-2114

長岡市北山3-40

TEL0258-27-1222



藤田 麻穂

入会年月日／平成 28 年 5 月 15 日

生年月日／平成 6 年 8 月 16 日

卒業柔整学校／新潟柔整専門学校



# 新入会員紹介

## 下越ブロック



えがお整骨院  
(開設)  
〒950-2041  
新潟市西区坂井東  
5-12-4  
Tel.025-269-5040

### 浅田 拓也

入会年月日／平成 28 年 6 月 16 日  
生年月日／昭和 55 年 9 月 16 日  
卒業柔整学校／日本柔道整復専門学校  
柔道段位／初段

## 下越ブロック



たかやま接骨院  
(勤務)  
〒950-0932  
新潟市中央区長潟  
3-2-2  
Tel.025-286-8787

### 高井 佐智生

入会年月日／平成 28 年 9 月 14 日  
生年月日／昭和 47 年 5 月 28 日  
卒業柔整学校／東京柔道整復専門学校

## 下越ブロック



佐野接骨院  
(勤務)  
〒950-0121  
新潟市江南区亀田  
向陽1-9-29  
Tel.025-381-8014

### 五十嵐 星流

入会年月日／平成 28 年 11 月 13 日  
生年月日／平成 6 年 4 月 19 日  
卒業柔整学校／新潟柔整専門学校





# 祝 ぎ結婚

ご結婚おめでとうございます



下越ブロック 田上町  
羽生田接骨院  
井上 達郎 会員  
弥生 さん  
平成27年5月5日 挙式



中越ブロック 十日町市  
西野接骨院  
西野 慎 会員  
恵里奈 さん  
平成27年11月8日 挙式



下越ブロック 新潟市  
わたなべ接骨院  
渡邊 宣幸 会員  
美都理 さん  
平成27年12月23日 挙式

末永くお幸せに

# 訃報

会員の方の訃報をお知らせします。

## 佐藤 昭治 先生

小千谷市東栄2-2-2

平成 28 年 5 月 24 日没（昭和 31 年 6 月 1 日入会）

新潟県接骨師会の役員、副会長を歴任し、柔道六段、自宅の道場では子供たちを指導していました。この道に導いてくれた叔父の、柔道整復師としての技術と精神力。自らに厳しい一方、周囲への気配りを忘れない姿が心に残ります。

日々親しんだ俳句が一句、大学ノートに走り書きされていました。

『降る雪の 往診カバンに つもりけり』

（長岡地区 吉原裕子）



# ボランティア活動報告

(平成27年12月～28年11月報告分)

## 平成27年10月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
4日(日)	第45回 市民体育祭 女性バレーボール大会	三和体育館	田中公彦 近藤謙介	4名
18日(日)	第30回 高田駐屯地司令杯 ママさんバレーボール大会	自衛隊・教育プラザ・ セミナーハウス各体育館	大竹 繁 大竹三栄子 野崎貴之 近藤謙介	14名

## 平成27年11月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
1日(日)	第8回 ママ協選手権 バレーボール大会	教育プラザ体育館 厚生北会館	大竹 繁 大竹三栄子 近藤謙介 野崎貴之	14名
15日(日)	第65回 頸南柔道大会	妙高市総合体育館武道場	加藤敦志	3名

## 平成27年12月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
6日(日)	第12回 新潟県空手拳法道選手権大会	豊栄総合体育館	大塚雄志郎	7名
6日(日)	第31回 県下新潟柔道大会	新潟市鳥屋野体育館	木間博之 加島智裕	10名
6日(日)	第8回 オープントーナメント 北陸空手道交流大会	上越市高田 スポーツセンター	加藤敦志	5名
20日(日)	第47回 柏崎家庭婦人バレーボール選手権大会	ラピカ	荒井典一	10名
20日(日)	第24回 新潟県中学校 新人柔道体重別大会	鳥屋野総合体育館	五十嵐寛 五十嵐正法 安藤賢一	4名
23日(水)	第28回 日本文理学園杯高等学校柔道優勝大会 第27回 日本文理学園杯中学校柔道優勝大会	新潟市鳥屋野体育館武道場	市村 健	9名

## 平成28年1月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
16日(土) ～17日(日)	第38回 新潟県高等学校柔道選手権大会	新潟市鳥屋野総合体育館	圓山 学 市村 健 菅原優人 渋谷和貴	27名
10日(日)	EYEリーグバドミントン大会	横越総合体育館	若木紀考 山口 学	25名

## 平成28年2月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
15日(土)	のれそれバドミントン大会	新潟市 東総合スポーツセンター	山口 学 若木紀考	14名

## 平成28年3月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
5日(土) ～6日(日)	第11回 順柔杯争奪中学生柔道大会	新潟市鳥屋野体育館	木間博之 市村 健	21名
6日(日)	第18回 吉田近郊ジュニア親善柔道大会	燕市民武道館柔道場	和田浩一	8名
27日(日)	第51回 大形オープンバドミントン大会	アスパーク亀田	加島智裕	21名

平成28年 4 月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
3日(日)	第30回 B S N少年柔道大会兼 全国少年柔道大会新潟県予選会	新潟市鳥屋野総合体育館 武道館	圓山 学 洪谷和貴	5名
10日(日)	第22回 上越市ママさん バレーボール協会発足記念大会	教育プラザ体育館 厚生北会館	大竹 繁 大竹三栄子 近藤謙介 野崎貴之	24名
17日(日)	2016新潟ロードレース	新潟ロードレースコース内	大橋敏博 引野晃一 佐藤 真 近藤貴司 安澤直樹	0名
23日(土) ~24日(日)	第8回 新潟市陸上競技選手権大会	新潟市陸上競技場	中條貴之 平方 智 山口 学 若木紀考 安澤直樹 加島智裕 斉木貴幸	37名

平成28年 5 月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
4日(火)	第16回 全国障害者スポーツ大会 北信越・東海ブロック予選会	長岡ニュータウン運動公園	田川一博 田上長人	4名
8日(日)	第30回 白根マラソン	マラソンコース内	安澤直樹	0名
15日(日)	第15回 柏崎潮風マラソン	コース内 新道・佐水給水ポイント	茂野恵智郎 治面地潔 前澤裕二 松本正弘 荒井典一 後藤直哉 加藤美都子 渡辺雅人	347名
22日(日)	第47回 新潟実業団陸上競技大会 第34回 新潟マスターズ陸上競技 選手権大会	新潟市陸上競技場	安澤直樹	8名
22日(日)	第4回 上越ケーブルビジョン杯 ママさんバレーボール大会	教育プラザ体育館	野崎貴之 近藤謙介	16名
29日(日)	第69回 新潟県高等学校総合体育大会 陸上競技大会	デンカビッグスワン スタジアム	安澤直樹	14名

平成28年 6 月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
5日(日)	第17回 高田城ロードレース	上越市高田地区市街地	伊東 肇 田中公彦	12名
5日(日)	第18回 修武杯空手道選手権 新潟大会	上越市総合体育館	加藤智範	0名
5日(日)	あらいバレーボール大会	妙高総合体育館	伊藤貴大	3名
12日(日)	第10回 JAえちご上越杯 ママさんバレーボール大会	浦川原体育館 セミナーハウス体育館	田中公彦 近藤謙介 野崎貴之	20名
12日(日)	第17回 オープントーナメント 新潟県空手道交流会	新潟市東総合 スポーツセンター	安澤直樹	21名
25日(土)	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会	新潟市豊栄総合体育館	原田良樹 皆川 俊	7名
26日(日)	全国小学生学年別柔道大会	新潟市豊栄総合体育館	皆川 俊 佐藤貴大	6名
26日(日)	新潟県空手道選手権大会	長岡市民体育館	安澤直樹	18名

平成28年7月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
3日(日)	第24回 佐藤杯 柏崎刈羽婦人バレーボール大会	刈羽村第2体育館	荒井典一	7名
3日(日)	第35回 ファミリー ソフトバレーボール大会	妙高市総合体育館	前島順子	7名
3日(日)	第3回 デュオ・セレッソ杯 ママさんバレーボール大会	上越総合体育館 身障者体育館 厚生北会館	田中公彦 大竹三栄子 近藤謙介	17名
10日(日)	平成28年度 雄志杯親善球技大会	雄志中学校体育館および グラウンド	近藤謙介	6名
18日(日)	第21回 さわやか三井企画杯 ママさんバレーボール大会	リージョンプラザ上越	大竹三栄子 近藤謙介 野崎貴之	12名

平成28年8月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
7日(日)	第91回 謙信公祭奉納武道大会 柔道大会	上越市総合体育館	加藤敦志 牛木幹人 野崎貴之 加藤智範	3名
7日(日)	長岡まつり第64回県下柔道大会	長岡市市民体育館	浅野栄一 小林二良 今井達栄 長谷川慎一 横山和雄 横山幹雄	7名
7日(日)	第37回 上越ハス祭 「ハスを見ながら走ろう会」	高田公園博物館前 外周一周	風間昇一 塚田祐三	0名
11日(木)	第6回 新潟県小学生陸上競技 選手権大会	デンカビッグスワン スタジアム	中條貴之 中野健一	2名
17日(水) ~20日(土)	第47回 全国中学校柔道大会新潟大会	リージョンプラザ上越	渡辺雅人 加藤智範 野崎貴之 小堺健四朗 中川裕之 草島一寿 竹内勝師 加藤敦志 田中公彦 伊東貴大	30名
28日(日)	第12回 村松杯シニアママさんバレーボール大会	厚生北会館	大竹 繁 大竹三栄子	1名
28日(日)	第3回 市P連バレーボール有志決勝大会	上越市カルチャーセンター	近藤謙介 野崎貴之	11名

平成28年9月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
11日(日)	第14回 上越タイムス旗 ママさんバレーボール大会	柿崎総合体育館 柿崎中学校体育館	大竹 繁 大竹三栄子 田中公彦 野崎貴之 近藤謙介	18名
17日(土)	2016リレーマラソン	新潟市陸上競技場	中村公昭 若木紀考	6名
17日(土) ~19日(月)	第37回 全日本マスターズ 陸上競技選手権大会	デンカビッグスワン スタジアム	中條貴之 中野健一 山口 学 若木紀考 斉木貴幸 安澤直樹	250名
18日(日)	第3回 オープントーナメント 全北陸空手道選手権大会	新潟市東総合 スポーツセンター	安澤直樹 島山雄一	30名
30日(金)	平成28年度 のびる子マラソン大会	西小学校グラウンドから 金谷方面農道一周	風間昇一	0名

平成28年10月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
1日(土)	第4回 越後高田はさ木福祉農道マラソン大会	特養いなほ園他 米岡・諏訪一周コース	風間昇一	0名
2日(日)	中日本アメリカンフットボールリーグ	新潟市陸上競技場	鹿島信太郎	6名
2日(日)	第31回 高田駐屯地指令杯 ママさんバレーボール大会	自衛隊・三和・各体育館 清里スポーツセンター	大竹 繁 田中公彦 近藤謙介 野崎貴之	16名
9日(日)	新潟シティマラソン2016	大会コース沿道	中條貴之 引野晃一 平方 智 山口 学 斉木貴幸 加島智裕 安澤直樹 若木紀考 高見大介 近藤貴司	0名
9日(日)	第23回 三県(福島・山形・新潟) 少年少女レスリング大会	黒埼総合体育館	木間博之	6名
9日(日)	第46回 上越市民体育祭柔道大会	上越市 高田スポーツセンター	中川裕之 加藤智範	1名
9日(日)	第47回 越後妙高コシヒカリマラソン大会	新井総合公園陸上競技場	前島順子 市川寿秀	6名
14日(金) ～16日(日)	全日本ジュニアブロック合宿	鳥屋野総合体育館	原田良樹 皆川 俊	17名
16日(日)	第69回 新潟県縦断駅伝競走大会	大会コース沿道	外川 均 若木紀考	0名
16日(日)	新潟市民柔道大会	新潟市亀田総合体育館	安澤直樹	3名
16日(日)	第49回 田辺杯争奪柔道大会	県立巻高等学校体育館	星野英慈 平出 玄	2名
16日(日)	第46回 上越市女性バレーボール大会	三和体育館	近藤謙介 野崎貴之	4名
30日(日)	第14回 柏崎マラソン	第一中学校体育館	荒井典一 後藤直哉 茂野恵智郎 茂野浩祥 治面地潔 前澤裕二	45名

平成28年11月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
5日(土) ～6日(日)	第41回 BSN高等学校柔道選手権大会 第36回 BSN中学校柔道選手権大会 第19回 BSN少年柔道選手権大会	新潟市鳥屋野総合体育館	圓山 学 市村 健 渋谷和貴	27名
6日(日)	第9回 ママ協選手権バレーボール大会	リージョンプラザ上越 厚生北会館	大竹 繁 大竹三栄子 近藤謙介 野崎貴之	25名
12日(土)	新潟県高等学校定時制・通信制 総合体育大会柔道大会	新潟県立新潟翠江高等学校 柔道場	西山 健	0名
27日(日)	第2回 上越地区郵便局長杯 冬季あらいバレーボール大会	妙高市総合体育館 新井高校体育館	市川寿秀 近藤謙介	9名

## 本会事業としての参加救護活動

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
6月25日(土) ～26日(日)	第24回 東日本車椅子バスケット ボール選手権大会	長岡市市民体育館	今井達栄 間島大樹	5名
8月7日(水) ～11日(日)	寺子屋つばさ100km徒歩の旅	三条市下田地区 「いい湯らてい」～ 弥彦山登山～弥彦神社	丸山 智 和田浩一 吉田拓也 柳原晃平 金子恵彦	37名
10月8日(土) ～9日(日)	第11回 えちごくびき野 100kmマラソン	前日コンディショニング リージョンプラザ上越  大会当日 上越市内全域100・60km マラソンコース内各エイド	大竹 繁 大竹三栄子 田中公彦 市川寿秀 渡辺雅人 茂野恵智郎 伊藤康夫 野崎貴之 前島順子 伊東 肇 加藤智範 近藤謙介 加藤敦志 長井将典 田中康久 竹内勝師 横川 司 中川裕之 伊藤貴大 伊藤正人 城戸夏央 笠原潤一郎 茂野浩祥	8日 72名  9日 490名  計 562名

### ◆ 過去3年間の救護活動状況

年 度	報告件数	延べ参加会員	延べ救護者数
平成25年度	65件	156名	1,207名
平成26年度	69件	189名	1,832名
平成27年度	62件	141名	1,000名
総 計	196件	486名	4,039名

\* 隔年開催のくびき野100キロマラソンが含まれる年(平成26年)は、概ね500名、救護者数が増加します。



8月7日～11日「寺子屋つばさ100キロ徒歩の旅」より

# 編集後記

広報部長 渡辺 雅人

今年も、「新整広報」を無事に発行することができました。会員及び関係団体の皆様方に、心より御礼申し上げます。

広報委員会では、昨年末より事業部、介護保険部等との合同事業として、本会のポロシャツ、イベントで使用する幟旗（のぼり旗）のデザイン、掲示するパネルポスター、配布物のチラシの作製、また昨年の本会の名称変更に伴う、パンフレットの再編集など、それらを通常ホームページの更新や、広報誌の原稿・写真の準備と並行して行い、大変多忙な1年になりました。

また（公社）日本柔道整復師会主催の北信越柔道大会・学術大会が本会の主管で行われ、特別講演のポスター作製、学会誌スナップを担当するとともに、「日整広報Feel! Go!」の各ブロック学術大会ページへの記事掲載、「新整広報第46号」こと本誌でも、特集を企画し掲載しました。

ホームページを始め、様々なツールを作製して参りましたが、どれも「柔道整復師とは何か?」「接骨院・整骨院とは何か?」を、患者さんや一般の方に周知するものであり、それこそが、本会及び広報委員会のテーマだったかもしれません。

昔の「ほねつぎ」のように、新鮮な外傷が施術の中心であったなら、こうした疑問や、それに対する説明も必要なかったでしょう。

しかし現在、私共を取り巻く状況は混沌としつつも常に変化を続け、その答えも時代と共に変化しています。未来の接骨院・整骨院に、明るいビジョンを描けるか? 時代に適応したイノベーションを成し遂げられるか? 施術室に籠って悲観論を並べていても道は開けません。とりあえず出来る事は、「より多くの会員が積極的に、公益事業、ボランティア活動に（公社）新潟県柔道整復師会として参加すること」ではないでしょうか。



広報部長 渡辺 雅人  
広報委員 近藤 貴司  
星 真奈美



担当副会長 北村 公

---

# 新潟県柔道整復師協同組合

## 指 定 業 者

- ・プルデンシャル生命保険株式会社
- ・株式会社損害保険ジャパン
- ・クラウン保険設計株式会社
- ・あいおい損害保険株式会社
- ・富国生命保険相互会社
- ・有限会社小黒保険事務所
- ・フジタ医科器械
- ・株式会社カナケン
- ・株式会社トーク
- ・株式会社メディカルシステム
- ・テイコクファルマケア株式会社
- ・株式会社エス・エス・ビー
- ・ダイヤ工業株式会社
- ・株式会社ドーム
- ・株式会社テクノリンク
- ・株式会社デムス
- ・株式会社ファロス
- ・株式会社パールシャープ仙台
- ・東芝テック株式会社新潟支店
- ・株式会社サンケイワーク
- ・ミナト医科学株式会社新潟営業所
- ・株式会社日青堂
- ・日本システムクリエイト株式会社
- ・ミニッツシステム開発株式会社
- ・株式会社ニッタタイヤ新潟営業所
- ・株式会社ゆめ旅
- ・株式会社アサヒコーポレーション
- ・株式会社HELIO JAPAN
- ・株式会社TOSCOM
- ・第一建設工業株式会社

—組合員様のご利用をお待ちしております—

新潟県柔道整復師協同組合

〒950-0084

新潟市中央区明石1丁目2番28号

TEL : 025-245-2815 FAX : 025-245-7822

---

# これからの温熱スタンダード



## PHYSIO RADIO STIM

フィジオ ラジオスティム **高周波温熱機器**

RF+ES  
温熱+電流

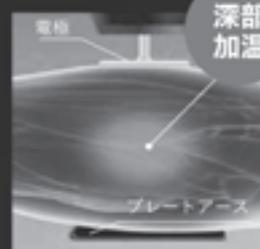
FUNCTION  
機能性

COMPACT  
コンパクト

本体+標準付属品セット 希望小売価格：2,200,000円 (税別)

## 高周波温熱だけにとどまらない 機能性と安全性をこの一台に凝縮

握りやすいプローブによるラジオ波温熱(0.3MHz、0.5MHz)に加え、固定できる腹部パッドによる温熱(1MHz)を標準装備。さらに電流の同時出力コンビネーションも可能にした、次世代を担うハイグレード高周波温熱機器の誕生です。



浅部と深部を選んだ加温が可能



手技をしながら、手からラジオ波を出力する<ヒートハンド>

- ラジオ波+電流コンビネーション  
ラジオ波にくわえ、電流によるコンビネーション出力、さらに固定したまま使える腹部パッド。高周波温熱機器の全てがこの一台に。
- 追求された使いやすさと安全性  
手にフィットするプローブ形状、巻けるアース、カラータッチパネルなど、機能性と操作性を追求。安全面でもスパーク防止のゼロスタート機能も搭載。
- スリム化と軽量化を実現  
本体の幅28cm、高さ10cmという大膽なスリム化を実現。総重量は標準構成品全てを含めてもわずか6.9kgという軽量化も可能に。

フジタ医科器械

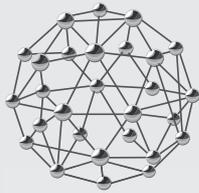
TEL: 025-274-5264  
新潟県新潟市東区松和町 14-3

フジタ医科 新潟 検索  
www.fujitaikakikai.com

レセコンを単なる保険請求ソフトだと思っている方へ

# 一步先を行く接骨院業務ソフトが誕生。

自費メニュー、日々の経過の入力、担当者別の管理、  
レセプトチェック機能など接骨院様の声を反映しました!!



接骨院経営支援基本システム ホネット

# HONET.

## 新機能満載! HONETの特徴!

- プログラムは自動更新で手間いらず。常に最新状態でご利用いただけます。
- 負傷原因、長期理由の入力漏れなどは2重でレセプトチェックします。
- オプションのレシートプリンターで様々な領収証が印刷できます。

## HONETの レンタル契約のメリット

- レンタルはリースのように5~6年間というような長期契約のリスクがありません。
- 法令改正に伴うソフトのプログラム修正もレンタル料に含まれます。
- 休業時や廃院時には支払いをストップでき、リースのように残債もありません。

## 親切丁寧な説明 安心のサポート体制

- 毎月1日~6日までの間は夜21:00まで電話サポートを延長します(一部例外あり)。
- インターネットを通してオンラインで画面を共有し、迅速に問題が解決できます。
- 導入時や初めてのレセプト作業など親切丁寧にご説明いたします。

デモ動画・DVD進呈

デモ動画をご用意しています。ご希望の方はお電話下さい。

  
MEDICAL SYSTEM

本社 / 〒921-8064 石川県金沢市八日市5丁目439  
北陸営業部 / 〒921-8064 石川県金沢市八日市5丁目439  
東京営業部 / 〒108-0014 東京都港区芝5丁目29-20 213号  
名古屋営業部 / 〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町20-18  
新潟営業部 / 〒950-1106 新潟市西区ときめき西2丁目2-1

TEL076-269-2002 FAX076-269-2208  
TEL076-269-2206 FAX076-269-2208  
TEL03-5439-4430 FAX03-5439-4431  
TEL052-453-5200 FAX052-453-5203  
TEL025-374-7301 FAX025-374-7301

株式会社 メディカル システム

お問い合わせ・お申し込みはフリーダイヤルで

**0120-00-1552**

ホームページをご覧ください ▶ <http://www.medicalsystem.co.jp>

メディカルシステム

検索

柔道整復師向 事務管理システム

# 三四郎くんは、 日本全国で最も多く使われている 接骨院・整骨院専用のレセコンです!



※一部ご希望に添えない場合があります。



保険証入力画面 ▲  
傷病通院入力画面 ▶

オプションで  
さらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。  
迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

## 超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



### Xario 100 S Edition

医療機器認証番号:  
225ACBZX00066000  
製造販売元: 東芝メディカルシステムズ株式会社



### ARIETTA Prologue SE

医療機器認証番号:  
227ABBZX00109000  
製造販売元: 株式会社日立製作所

### HS-2200

医療機器認証番号:  
225AHBZX00034  
製造販売元: 本多電子株式会社



その他、様々な機種を取り揃えております。



株式会社 エス・エス・ビー

[Web]  
<https://www.sanshiro-net.co.jp/home/>

【北陸営業所】  
〒920-0363 石川県金沢市古府町南303-1  
TEL 076-240-0344 / FAX 076-240-0348

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース  
<http://www.jusei-news.com/>

詳しくはこちら





# 安心・快適な 心に残る旅を

ゆめ旅では

チケットの手配から海外ツアーまで取り扱っております！

- ・航空券（国内・海外）
- ・JRの切符
- ・貸切バスの手配
- ・国内、海外パッケージツアー
- ・地元発のバスツアーなど

### 取扱商品

<input type="checkbox"/> TYO各種・びゅう商品	<input type="checkbox"/> 日本旅行
<input type="checkbox"/> ANA・JAL・FDA商品	<input type="checkbox"/> タビックスジャパン
<input type="checkbox"/> JR券	<input type="checkbox"/> 佐渡汽船
<input type="checkbox"/> 温泉旅館、ビジネスホテル	<input type="checkbox"/> 新日本海フェリー
<input type="checkbox"/> 新潟日報旅行社	<input type="checkbox"/> 高速バス
<input type="checkbox"/> 新潟交通の旅 くれよん	<input type="checkbox"/> ご昼食、ご宴会
<input type="checkbox"/> JTB	<input type="checkbox"/> 旅行傷害保険
<input type="checkbox"/> 近畿日本ツーリスト	<input type="checkbox"/> 旅行券、ギフト券 など

## 当社がオススメするイチ押し旅！！

- 👍 ポイント1：予約はカンタン。お電話1本ご来店は不要です！
- 👍 ポイント2：スタンプをためて更にお得にご宿泊できます！



株式会社ゆめ旅

新潟県知事登録旅行業 第3-397  
全国旅行業協会会員

旅のことなら  
何でも  
ご相談ください

電話・FAXでお問い合わせの方はこちら  
☎：025-282-7605  
☎：025-282-7606

Eメールでお問い合わせの方はこちら  
[yumefabi@utopia.ocn.ne.jp](mailto:yumefabi@utopia.ocn.ne.jp)  
●新潟県新潟市東区山木戸5丁目1-5  
●月曜日～金曜日/ 9:30～18:30  
●土曜日 /10:00～17:00

チケットや切符のお届け、旅行相談など旅のことなら何でもお気軽にご相談下さい。



繋がる技術、物語る実績。



人に夢、街にぬくもり

**第一建設工業株式会社**

本社 / 〒950-8582 新潟市中央区八千代 1-4-34  
TEL.025-241-8111(代)

支店 / 新潟・東京・長野・秋田・仙台

URL <http://www.daiichi-kensetsu.co.jp/>



## 紙ニューケーションing。

紙から始まる人とのコミュニケーションを大切に。

当社は、論文・学術誌を得意としたプロ集団です。

専門的な内容にも、長年培ったノウハウを駆使して見やすく

わかりやすい誌面構成を作成いたします。

論文・学術誌製作からパンフレットなど

オフセット印刷に関することなら、ぜひ一度お声がけください。

論文・学術誌・機関誌・資料印刷  
なら当社にお任せください。



株式会社 小林印刷所

〒951-8028 新潟市中央区東湊町通三ノ町2569番地

TEL(025)222-8725

FAX(025)222-7418

E-mail:mainpost@kobayashi-insatsu.co.jp



論文・学術誌・機関誌印刷  
専用サイト

<http://www.kobayashi-insatsu.co.jp/>

  
ANA  
CROWNE PLAZA<sup>®</sup>  
NIIGATA



YOUR PRECIOUS JOURNEY

## そのお客様だけの上質で価値ある旅を。

私たちは、常にお客様お一人おひとりの「貴重な旅」を大切にしています。  
その旅がお客様にとって上質で価値ある素敵な体験となりますように。

【ご宿泊のご予約・お問い合わせ】 TEL 025-245-3333 【ご会合のご予約・お問い合わせ】 TEL 025-245-3334

ANAクラウンプラザホテル新潟

〒950-8531 新潟市中央区万代5-11-20 TEL025-245-3333 FAX025-243-0493 [www.anacrowneplaza-niigata.jp](http://www.anacrowneplaza-niigata.jp)

LONDON NEW YORK PARIS SHANGHAI SYDNEY PART OF OVER 400 CROWNE PLAZA HOTELS WORLDWIDE



# 心に残るやすらぎのひとときと 快適なホテルライフを提供します。



JR新潟駅から徒歩5分。新潟空港より車で20分。  
市内のホテルには珍しいほどの広大な駐車場。  
抜群のロケーションを誇っています。

伝統に裏づけされた確かなサービス。  
客室はゆとりのセミダブルベッド、インターネット回線もご  
利用いただけます。自慢のレストラン、宴会場を有した  
新潟屈指のシティホテルです。  
ビジネスにレジャーにお気軽にご利用ください。

---

宴会場 大、中、小 9室

---

客室 133室(収容人員162人)  
全室セミダブルベッド使用

---

レストラン ステーキハウス 喫茶

結婚式場 写真室 美粧室

---

駐車場 100台収容

---

東映ホテルチェーン

## 新潟東映ホテル

〒950-0901 新潟市中央区弁天2丁目1番6号

TEL.025(244)7101

<http://www.toei.co.jp/hotel/niigata/>



# 国民年金基金 は公的な年金制度であり

☆掛金は全額「社会保険料控除」の対象となり  
所得税や住民税が軽減されます。

☆受け取る年金にも、「公的年金等控除」があり、  
大変有利な扱いとなっています。

## 税金がこんなに有利！

### 掛金を収めているときは

掛金は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税が軽減されます。

掛金が年額457,560円の方で課税所得が500万円の  
35歳0月の男性の場合（年金月額6万円で加入した場合）

1口目A型（12,710円）、2口目以降A型に4口（6,355円×4口）加入した場合

- 年間の掛金 …………… 457,560円×（所得税率20.420%+住民税10%）  
= 139,190円軽減
- 実質の負担（年間）… 318,370円になります。

### 所得税率表

課税所得額	195万円以下	195万円超～330万円以下	330万円超～695万円以下	695万円超～900万円以下	900万円超～1,800万円以下	1,800万円超～
税率	5.105%	10.210%	20.420%	23.483%	33.693%	40.840%

※住民税は一律10%です。

### 65歳から年金を受け取る時も

公的年金等控除の対象となりますので、年金以外に収入がない場合、お一人おのおの158万円までは、税金がかかりません。

夫



税金が  
かかりません

課税所得が  
ありません

妻



税金が  
かかりません

※国民年金の年金額6.5万円は、20歳から60歳までの40年間、保険料を納付した時の金額です（平成27年度満額）。  
※国民年金基金の年金月額は、夫婦とも35歳0月で1口目終身年金A型、2口目以降終身年金A型4口の場合です。

### 【年金額・掛金額例】1口目A型の場合（月額）

性別	加入時年齢			加入時年齢		
	加入時年齢	年金月額	掛金月額	加入時年齢	年金月額	掛金月額
男性	25歳0月	20,000円	8,370円	25歳0月	20,000円	9,780円
	30歳0月	20,000円	10,170円	30歳0月	20,000円	11,880円
	35歳0月	20,000円	12,710円	35歳0月	20,000円	14,850円
	40歳0月	15,000円	12,405円	40歳0月	15,000円	14,490円
	45歳0月	15,000円	17,235円	45歳0月	15,000円	20,115円
女性	50歳0月	10,000円	17,940円	50歳0月	10,000円	20,930円

※加入の型などお悩みでしたら、ご希望に合うマイプランをお作りすることも可能です。お気軽にお問い合わせください!!

お問い合わせ

**日本柔道整復師国民年金基金 ☎0120-305205**

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-22-8 イヅカビル8階 ☎03-3253-0701 FAX 専用 ☎0120-505405

ホームページ <http://www.juuseikikin.or.jp>

# 痛

## みの治療に新しい提案

即効深部刺激、サーノスだけのPDMウェーブ搭載

KANAKEN

低周波治療器

# SARNOS

— サーノス —

低周波治療器

## SARNOS (サーノス)

KE-548 本体価格 **850,000円**+消費税

(クラスII/特管) 認証番号: 222ALBZX00038000

- 定格電圧: AC100V
- 電源周波数: 50/60Hz
- 電源入力: 100VA
- 最大出力電圧: 130Vpp±20% (500Ω 負荷時)
- 最大出力電流: 70±10mArms (500Ω 負荷時)
- 出力周波数: 1.36kHz±10% ~ 1.74 kHz±10% 2.7 kHz±10%
- 出力波形: A、B
- 出力チャンネル数: 6
- 安全装置: ゼロスタート方式・ストップスイッチ・電源ヒューズ5A
- 本体の寸法: 幅330mm×奥行351mm×高さ226mm
- 本体の重量: 約5.2kg
- 保護の形式: クラス I 機器
- 保護の程度: BF形装着部

【付属品】

- 電源コード ..... 1本
- アースコード ..... 1本
- 2P-3P交換プラグ ..... 1個
- 導子コード ..... 黄緑橙各2本
- 丸型湿性平導子 ..... 黄6個・青6個
- マジックバンド ..... 長3本・短3本
- 添付文書 ..... 1部
- 取扱説明書 ..... 1部

ただいまデモンストレーションを実施中です。  
お気軽にお問い合わせください。

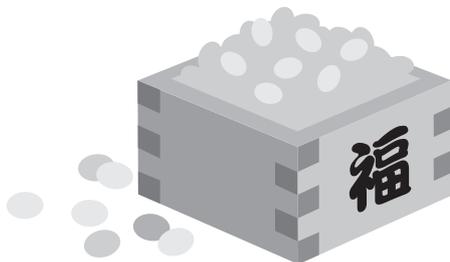
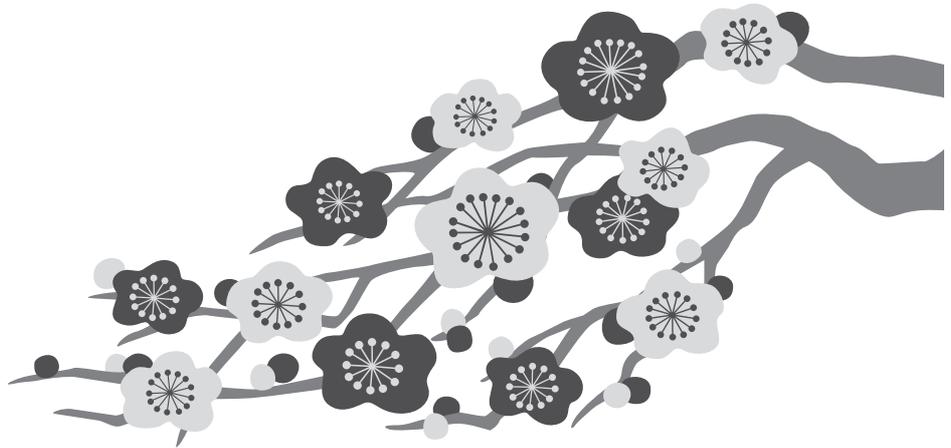


### 表層部位から深層部位まで刺激をコントロール。 新開発の『PDM波形』を搭載。

総発売元 株式会社 **カナケン**

本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39  
TEL\_045-901-5471代 FAX\_045-902-9262  
オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL\_06-6935-3016代 FAX\_06-6935-3017  
新潟営業所: TEL\_025-286-0521代 FAX\_025-286-8870  
福島営業所: TEL\_024-961-7211代 FAX\_024-961-7221  
仙台出張所: TEL\_022-287-6273代 FAX\_022-287-6218



平成29年11月4日(土)

新潟県柔道整復師会創立90周年  
新潟県柔道整復師協同組合設立20周年

## 記念式典

於：ANAクラウンプラザホテル新潟

ぜひ、ご参加ください！

## 〔柔道整復師倫理綱領〕

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

- 1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4、学問を尊重し、技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以って接する。
- 5、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず、患者の回復に全力を尽くす。

発行日 平成29年2月1日  
発行所 公益社団法人 新潟県柔道整復師会  
〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2番28号  
電話 代表 (025) 245-2815  
FAX (025) 245-7822  
発行人 阿部松雄  
編集者 渡辺雅人  
印刷所 株式会社 小林印刷所

